

洞爺高校生 ウチダザリガニの生態学ぶ

特 定外来種のウチダザリガニの駆除を通して、環境問題を考えようと、10月12日環境省洞爺湖自然保護官事務所が主催する「ウチダザリガニ駆除学習会」が洞爺高校3年生15人が参加して、洞爺湖で開かれました。

当日は、鈴木祥之自然保護官から、ウチダザリガニの実態について詳しい話を聞いた後、地元のダイバーらが洞爺湖に潜り、湖底での様子を映像で伝えました。

その後、前日から仕掛けてあったかごを引き上げ、捕獲した



恐々とザリガニを見る生徒ら

ウチダザリガニ一つひとつの固体調査を行い、ウチダザリガニを消滅する方法などを議論しました。

芸術の秋に文化発表 子ども芸術文化フェスティバル開く

町 内の小中高生らが集い、合唱や器楽演奏などを披露する、芸術の秋恒例「第15回洞爺湖子ども芸術文化フェスティバル」(主催同実行委員会)が、11月7日洞爺湖文化センターで開かれました。

虻田高校吹奏楽部のクラリネット演奏からスタートし、各小中学校からは、文化祭などで披露された演目が次々と発表され、来場者の盛んな拍手をうけました。

フィナーレは、虻中、温中、洞中と虻高の生徒らによる合同



迫力ある合同合唱

合唱。文化センター全体に迫力ある歌声が響き渡りました。

サミット記念の墨彩画展開催 墨の文化を通じて文化交流を

11月17日から町内のNPO法人国際芸術文化協会が主催する「G8サミット記念・国際交流北海道墨彩画選抜展」が、役場ロビーで開かれ、初日にはオープニングのテープカットと表彰式が行われました。

同展は「洞爺湖サミット開催を契機に、共通の墨の文化を通して、東アジアの交流を図りたい」と企画され、今年6月から全道6市町村を巡回。各地で公表を博し、最後の展示となった役場ロビーにも多くの来場者が訪れ、墨や顔彩を使った独特の



記念撮影する受賞者と関係者ら

タッチの墨彩画を熱心に見ていました。

中学生の税についての作文 虻田中から5人が見事入選

全 国納税貯蓄組合連合会と国税庁が主催する平成20年度中学生の税についての作文コンクールで、虻田中学校から5人の生徒が入選を果たし、11月13日に同校で表彰伝達式が行われました。

入選者は次のとおり。

▽西胆振納税貯蓄組合連合会優秀賞 濱本美咲さん(虻中1年)・大久保瑠伽さん(虻中1年)

▽洞爺湖町長賞 山崎久瑠美さん(虻中1年)

▽洞爺湖町教育長賞 杉野瑞季

さん(虻中1年)

▽洞爺湖町納税貯蓄組合連合会優秀賞 児玉安里紗さん(虻中1年)



入選した虻田中の生徒の皆さん

○まじのわだい○